

2019年度 博古研究会総会・研究大会  
「北奥蝦夷の社会と文化」 開催要項

趣旨

本州の北辺において、蝦夷の社会と文化はどのように始まり、変遷していったのか。各地の発掘調査事例をもとに、続縄文・古墳・末期古墳・土器生産といった観点から、その実像を明らかにしていきたい。

**1. 期日** 2019年11月9日 (土) 13:00~16:30

**2. 会場** 北上市立博物館 (北上市立花14-59)

**3. 日程**

13:00~13:30 総会 (会員のみ参加)

13:30~13:40 開会挨拶 茂木雅博 (博古研究会会長)

開催地挨拶 杉本良 (北上市立博物館長)

13:40~14:20 発表1

「5世紀における宮城県から岩手県の古墳埋葬施設の系譜について」

石橋 宏 会員 (東北大学埋蔵文化財調査室)

14:20~15:00 発表2

「末期古墳の被葬者からみた古代北奥社会」

高橋和成 会員 (秋田県教育委員会)

休憩 (10分)

15:10~15:50 発表3

「土器生産体制の変遷から見る蝦夷社会」

君島武史 会員 (北上市教育委員会)

15:50~16:30 討議・質疑

**現地事務局**：君島 武史 (北上市立埋蔵文化財センター)

Email : [takekimi76@gmail.com](mailto:takekimi76@gmail.com) Tel : 090-4478-2244